

<事例報告>

ピアサポートによる 図書館での学習・教育支援

—島根大学における取り組みと課題—



島根大学 学術国際部 図書情報課
矢田 貴史
yada@lib.shimane-u.ac.jp

第98回全国図書館大会島根大会 第2分科会 平成24年10月26日

簡単な自己紹介

- ・法人化後採用(平成17年度)
- ・医学図書館(出雲) サービス担当 3年
- ・本館(松江) 雑誌担当 5年目
- ・直接の担当業務以外はチーム制
→リポジットリ
ピアサポーターの支援 など

第98回全国図書館大会島根大会 第2分科会

2

島根大学

・キャンパス
松江、出雲

- ・学部
法文学部、教育学部、医学部、
総合理工学部、生物資源科学部
- ・学生数
学部生5,399名、大学院生731名



第98回全国図書館大会島根大会 第2分科会

3

島根大学附属図書館

本館



医学図書館



- ・蔵書数 図書約90万冊 雑誌約3,000種
- ・職員数
本館 常勤12名 非常勤9名
医学図書館 常勤6名

第98回全国図書館大会島根大会 第2分科会

4

ただいま工事中

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

5

ただいま工事中

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
4月-5月 造花開始	6月- 一部閉鎖(新館増築)	8-11-9月 完全閉鎖	9-10-2月 仮設図書棟(大学台棟)	3月-4月上旬 完全再開	リニューアル オープン!!!						

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

アウトライン

1. 図書館におけるピアサポート
2. 図書館コンシェルジュの活動
3. 学生協働交流シンポジウムの開催
4. 評価とこれから

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

7

1. 図書館におけるピアサポート

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

8

ピアサポートとは

仲間 (Peer) による支援 (Support)
 「援助のための訓練を受けた同年代の仲間が、
 問題に直面した仲間を支援する活動」*1

- ・同年代で質問しやすい
- ・学生同士の学び合い、相互の成長

*1: トレバー・コール著『ピア・サポート実践マニュアル』2002.6

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

9

図書館におけるピアサポート

名称

ピアサポーター、学生協働、コンシェルジュ、
 ラーニングアドバイザー、TA、チューター etc

活動内容

学生協働マップ (ku-librarians勉強会作成)

<http://dl.dropbox.com/u/15665405/map/index.html>

- ① 図書館業務サポート ② 学習支援
 ③ 学生選書 ④ 図書館サークル・その他 73の事例を紹介

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

10

活動内容の整理

直接的な
学習支援

- ・個別分野の学習指導
- ・レポート・論文作成指導など

図書館
利用支援

- ・図書館の使い方、資料の探し方
- ・カウンター業務

その他の
活動

- ・図書館サービスに関する企画等
- ・学生選書

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

11

期待される学習支援機能の強化

大学図書館の整備について (審議まとめ) (平成22年12月)
 「学習支援及び教育活動への直接的関与」
 大学改革実行プラン (平成24年6月)
 「大学図書館機能の強化」

- ・学生が主体的に学ぶ学習の重要性
- ・教室外学習の場としての図書館の役割

学生の活用による新たな視座

サービスの再考、学生ニーズの把握、質問しやすい環境 etc
 ⇒ 大学図書館における学習支援を再構築

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

12

2. 図書館コンシェルジュの活動



第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

13

図書館コンシェルジュの活動

<目的>

- ・ピアサポーターの存在を通して、学習の場としての図書館の機能を活性化
- ・サポーターとなった学生自身の学びと成長(キャリア形成)を支援

<活動内容>

- ・正課外での図書館利用のサポート
- ・正課授業と連携したサポート
- ・図書館サービス改善の企画・実施

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

14

設置の背景

- ・情報リテラシー教育(オンデマンド講習)
 - ・初年次教育図書コーナー
- ⇒授業との連携もまだごく一部

図書館のリソースをより活用してもらうには?
ラーニング・コモンズ??

肝心なのは、そこがどのような学習支援機能を備えているか
⇒ピアサポートをひとつのきっかけに

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

15

これまでの歩み

- ・ **平成21年度** 先行事例の調査
- ・ **平成22年度(後期～)** 活動スタート
教育開発センターによる教育改革推進事業《島大GP》に採択
- ・ **平成24年度**
全学の正課ピアサポート・プログラムの一つに

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

16

島根大学正課ピアサポート・プログラム

サポーターの種別	活動内容	活動例
選抜サポーター (部局内で決められた基準に沿って選抜)	・授業外学習の支援	・学習室の運営 ・個別学習指導 など ・学習サポートデスク (図書館内でH24年度から試行開始)
自主参加サポーター (公募による、学力に関しては非選抜)	・学習にまつわる支援 キャリア教育の側面も重視	・履修指導 ・ 図書館コンシェルジュ
コミュニティー・サポーター (学生の自主的な活動)	・学習コミュニティにおける支援	・自主ゼミ

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

17

メンバーの構成

- ・公募による
- ・応募資格は2年生以上
- ・学力については非選抜

平成24年度	
学年別内訳	
2年	2名
3年	6名
4年	3名
修士1年	2名

- ・平成22年度 9名
- ・平成23年度 14名
- ・平成24年度 13名

学部別内訳	
法文学部	8名
教育学部	0名
総合理工学部	2名
生物資源科学部	1名
教育学研究科	2名

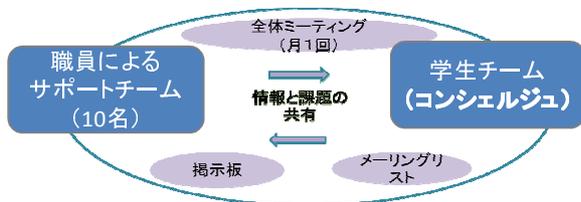
第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

18

サポート体制

集合研修(初期)

- ・講義(HP・DBの利用・ネットワーク等) 3時間程度
- ・カウンター対応 2時間+個別指導



19

図書館利用サポート

- ・正課外での図書館利用のサポート
- ・正課授業と連携したサポート
- ・図書館サービス改善の企画・実施

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

20

図書館利用サポート

授業時間割に対応した1日6コマを1～2名が担当

場所

サービスカウンター
閲覧室内(返却業務をしながら)

内容

資料の探し方やDB検索
PCやプリンタの使い方
図書館利用全般の指導
館内ツアー



第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

21

図書館利用サポート

	平成23年度 (通年)	平成24年度 (前期のみ)
活動可能なコマ数	804	378
実施したコマ数	483	333
実施率	60.1%	88.1%
質問件数	822	763
1コマあたりの質問件数	1.7件	2.3件

実施率と質問件数は相関係数あり、利用サポートの潜在需要はある。ただし、コンシェルジュ自身も多くの授業を抱えているため、ある程度増員しない限り、サポートの実施率向上にも限界がある。

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

22

正課授業との連携

- ・正課外での図書館利用のサポート
- ・**正課授業と連携したサポート**
- ・図書館サービス改善の企画・実施

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

23

正課授業との連携(1)

教育開発センター主催の初年次教育プログラム
『スタートアップセミナー』と連携(23年度より)

授業の概要

- ・初年次学生の学習スキル・社会的スキルを身に付けさせることを目的とする共通教養科目の授業
- ・グループ毎に決めたテーマに沿って文献調査とフィールド調査⇒ポスター発表
- ・350名をこえる大所帯

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

24

正課授業との連携(2)

- ・TAと図書館コンシェルジュが共同で学生をサポート
TA・・・グループ活動全般をサポート
コンシェルジュ・・・文献調査をサポート

パスファインダーの作成

- ・指定の複数テーマについて、コンシェルジュと館員が共同で作成

文献調査のサポート

- ・文献調査に訪れた学生グループに対して、文献案内を行う
- ・図書が特定グループに占有されないようカウンター内に取り置くという変則的な方法をとった

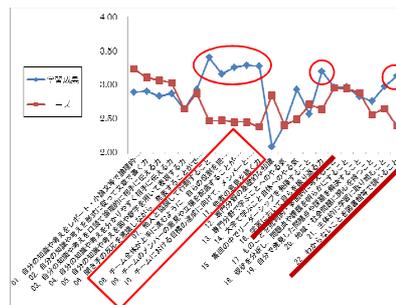
第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

25

評価(学習成果)

ポイントが高い項目

- チームによる協調学習に関する点
- 学習において自らを振り返る力
- わからないことを図書館等で調べること



授業後のアンケートより

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

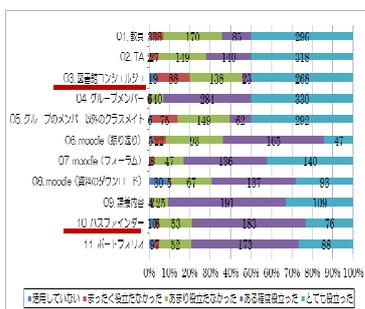
26

評価(グループ学習を行う上で役立った点)

「とても役にたった」ポイントが高い項目

- グループメンバー
- TA
- 教員
- グループ以外のクラスメイト
- **図書館コンシェルジュ**

- ・ただし、人的支援の中では相対的に低い
- ・パスファインダーは低い評価



授業後のアンケートより

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

27

図書館サービス改善の企画・実施

- ・正課外での図書館利用のサポート
- ・正課授業と連携したサポート
- ・**図書館サービス改善の企画・実施**

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

28

図書館サービス改善の企画・実施

- コンシェルジュ自身が企画
- 1か月ごとに実施計画書を作成、ワーキンググループまたは個人で実施
- 実施にあたっては、職員も適宜関与

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

29

実施内容(1)



書架の分類見出し板の作成

館内マップの作成



第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

30

実施内容(2)

貸出バック



本の企画展示

第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

31

実施内容(3)

月刊広報誌の編集



バスファインダー
数学の質問箱



第98回全国図書館大会 鳥根大会 第2分科会

32

3. 学生協働交流シンポジウム開催



第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

33

シンポジウムの目的

大学図書館において活動するピアサポーター同士が、各大学での取り組みを共有し、それぞれの大学における、より発展的な活動に結び付ける。

<参加大学>

山口大学、梅光学院大学、島根県立大学、島根大学



第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

34

シンポジウム概要

第1回 平成23年9月20日 @山口大学

「図書館で未来を語ろう～大学図書館における学生協働の可能性」

第2回 平成24年9月10日 @島根県立大学

「私たちができる図書館づくり～学生協働の様々な場への広がり」

内容

- ・基調講演 ・各大学での活動報告
- ・パネルディスカッション ・交流会
- ・施設見学(翌日)

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

35

学生の感想から

「どの大学でもいえることだが、学生の視点から大学図書館をよりよいものに変えていこうという、熱意が伝わってきた。」

「職員さんが普段どのような気持ちで私たちの支援を行っているのか、率直なご意見を拝聴できたのは大きな収穫でした。」

「学生サポーター、図書館職員の両方の意見を聞くことができ、互いの関わりが重要であることを再認識した。」

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

36

学生の感想から

「島根大学のコンシェルジュと他大学の学生協働と最も大きく異なっている点は、図書館外での活動を全く行っていないということだった。・・・島根大学では全く行われていないということについては一度考えてみる必要があると思う。」

「成果を引き継ぐ方法を考えたい」

「違うからこそ交流をした際に得られるものが多いと感じた」

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

37

4. 評価とこれから



第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

38

コンシェルジュの学生の学びと成長 ＜学びの成果＞

活動を通じて身についたこと・役だったこと	回答した学生
コミュニケーション能力	3
主体性・積極性	4
文献・資料調査のスキル	5
図書館業務への理解	4
情報処理技術 (Officeソフトなど)	1
就活での自己PR	1

教育開発センター鹿住講師によるグループ・インタビューより
方法: グループ・インタビュー 計2回 対象: コンシェルジュ(昨年度) 11名

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

39

図書館サービス面での評価

ピアサポートとしてのコンシェルジュ

サポートを受ける学生にどのように受け止められているか

両者が刺激を与えあう仕組みになっているか

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

40

運営面での課題

学内の様々なピアサポート活動

⇒全学的枠組みの中での整備

予算、ピアサポート組織、研修・養成体制、
ピアサポーターを支援するスタッフの組織など

⇒明確な機能分担

eg. 学習サポート、ライティング・サポート、文献調査 etc.

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

41

最後に

図書館を核としたラーニング・コミュニティの形成に向けて

・資料、ネットワーク環境など学習のためのリソースが整っている
図書館は、授業外学習、グループによる協調学習の場として最適

・学内の多様なピアサポーターを図書館に組織的に配置することで
図書館の機能を一層高めることができる

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

42

ご清聴ありがとうございました。

第98回全国図書館大会 島根大会 第2分科会

43